



ハワイ便り

ローカル発・シニアのための最新情報

スポーツも人生も後半戦がおもしろい・ハワイで過ごすアクティブライフ！

Hawaii Senior Life Enrichment Association

発行：ハワイシニアライフ協会

info@hawaiiseniorlife.org Tel: (808) 428-5808 Fax: (808) 955-5131 P.O. Box 25355, Honolulu, HI 96825-0355

2009年3月号 (Vol.17)

◆1年が過ぎて、更新時期の来た会員の皆様にご案内を差し上げていますが、時々ご送金金額を間違える方がおられます。更新会員の年会費は従前どおり、個人会員 \$ 50、夫婦会員 \$ 80 です。今年よりご案内しています入会金 (\$ 20) は新規入会の方のみで、更新の方は関係ありません。又、「ハワイ便り」「イベント予定」を郵送させていただいている方には、郵送実費として米国内 \$ 15、米国外 \$ 30 (年間24回の送料) のご負担をお願いしています。お間違えの無いよう、よろしくお願いいたします。

◆今年に入りまして、法人会員2社、個人会員8名の方から総額 2070 ドルのご寄付をいただきました。まことにありがとうございました。当協会も、おかげさまでだんだん規模も大きくなってき、今年は、スムーズな運営を維持するためにも新しいコンピュータシステム導入のための経費が予想されています。皆様からご寄付をいただく機会がございますれば、大変ありがたく思います。尚、米国在住の方は、会費、寄付金とも非課税となります。

4月の特別イベント予告

第2回アロハ将棋祭り 4月1日(水) 3日(金)

昨年好評を博しましたアロハ将棋祭り。今回は昨年お招きした島朗九段に加えて、将棋ビッグタイトル保持者の佐藤康光棋王・永世棋聖をお迎えして開催されます。当協会は昨年に続き後援します。

第2回アロハ将棋大会 4月1日(水) 正午～午後5時45分 (参加費無料、ただし昼食会は \$ 30)

場所: ワイキキ・ヨットクラブ(アラモアナ公園の入口を入ってすぐ左側)

アロハ親子将棋大会 日時: 4月3日(金) 午後3時～5時30分 (参加費無料)

場所: ハワイ日本文化センター5階(Manoa Grand Ballroom Lounge) (2454 S. Beretania Street, Honolulu)

※詳細は、3月15日発行「4月のイベント予定」をご覧ください。

第2回日本支部 ALOHA 会のごあんない

日本支部長 馬場弘人さん

第1回日本支部親睦会のワクワクをもう一度、つぎの様に開催させていただきます。

日 時: 4月10日(金) 昼

場 所: (予定) バードランド赤坂 港区赤坂 3-16-7 赤坂K Tビル 5 F 03-3583-3466

エンタテイメントがメイン。ハワイからは坂井会長、野田専務理事が出席します。

詳細は来週メールでご案内いたします。乞うご期待

特別イベント

ウクレレピクニック(2/13-14)に参加して

庄野泰輔さん(会員)

ウクレレと云えばハワイ！そのハワイ、カカアコ公園(あの「えひめ丸」の慰霊碑がある)で、ウクレレピクニック 2009 が開催され、2/13(金)は、我が協会有志による演奏が行われた。私たち会員は会場の一番前に陣取り、演奏者以上に緊張し見守っていたが、メンバーは意外や意外、臆することなくステージ上でその雰囲気を楽しんでいた。観客からのアンコールにも応え「ユー・マイ・サンシャイン」「カイマナヒラ」「さくらさくら」の演奏が終わり、万雷の拍手を受けると、安ど感・達成感と共に昔の少年少女時代の輝きを魅せてくれた。(私なんぞは前回訪布時、個人レッスンを3か月受けたにも拘わらずモノにならなかった経験がある。而して、今回のメンバーが僅か1か月強の練習でこの域に達したことは、ただただ頭が下がる思いである。これぞ正しく「ハワイの奇跡？」)

さて、翌14日(土)は、関口和之(サザンオールスターズ)やKONISHIKI等のプロの演奏会や各種ブースを目当てに、多数の来場者があり、当シニアライフ協会も専用ブースを設け、ロゴ入りTシャツの即売や会員ボランティア



アによるパンフレット配布とPRに努めた。この2日間は、日本では中々体験できない思い出深いものとなった。

Kupuna Islanders ウクレレピクニックで演奏

山岡照子さん(会員)

昨年暮れ、シニアライフ協会のイベント情報で、「ウクレレピクニックで演奏しましょう」と書かれているのを見つけました。最近全然ウクレレに触れてなく、ウクレレのケースに埃が溜まったままだったので、この記事を見てすぐに申し込みをしました。

練習初日、女性6名男性4名が集まりました。私達に教えて下さるのは、ジョディ・カミサト先生。彼は若いですが、とても礼儀正しく、私達に優しく丁寧に、そして何と言っても、楽しいウクレレの演奏を教えてくださいました。グループ名も「**Kupuna Islanders**」と決まり2月13日の演奏発表の日に向って、6回のレッスンを一生懸命頑張りました。



ウクレレピクニック当日(2月13日)トップバッターです。リハーサルも済んで、いよいよ本番。身体と指がガチガチになるかと思いきや、それがいつものレッスンと同じ様に、実に楽しく心地よく披露する事が出来、あっという間に3曲の演奏が終わってしまいました。この快感はクセになるかも...

ウクレレ・ピクニック「KONISHIKI 邸での BBQ ディナー」

伊豆川絹代さん(会員)

「おかえりなさい！」とシニアライフの人達に迎えられて始まったハワイライフ。今回一番の楽しんでいたのは、KONISHIKI 邸での BBQ パーティでした。

バスから降りて進んでいくと、奥様が笑顔で迎えてくれたのが印象的でした。写真撮影も快く一緒に撮らせていただきました。人の流れに沿って歩いていくと、広いお庭とお屋敷。目の前はビーチがひろがり、開放感があり、Konishiki さんがみんなのために、お肉を焼いているところでした。ビール、ジュース、おつまみ、BBQをいただき、お腹がちょうどよかったころ、バンドが入り、フラダンサーの人達が華やかさを増してくれました。Konishiki さんも関口さんもういやかな顔せずみなさんに対応していました。Konishiki 邸からのサンセットの美しさは、友達との会話も食事もつい止めてしまうほど素晴らしかったです。

いよいよパーティも終わりに差し掛かった頃、ライトが全部消え、暗闇の中、Konishiki さんが叫びました。「ワイキキでは見られないこの美しい星空を見上げてください！」と。そこはまさに KONISHIKI 号に乗り、星と星の間を進んでいくかのような錯覚さえ思ってしまうほど、星は綺麗に大きく輝いていました。

ささやくような温かみのある声で演奏しながら歌い始めました。私のこころは何か浄化されていくような、やさしく綺麗になっていきました。「来てよかったなあ～」と思わずまわりの人達に話しかけてしまいました。シニアライフメンバーも満喫したようでした。

このハワイライフの幸せを充電して日本にもどり、又頑張って働いてハワイにカムバックしようと、、そして何処からか聞こえてくるのです、ハワイが私に「おいで おいで いつでも」と、、

グレート・アロハランに参加して

鈴木栄一さん(会員)



グレート・アロハラン、私が知ったのはハワイシニアライフ協会ウェブサイトの案内を通してでした。74才の私は、引退後はもっぱらバスを利用するライフスタイルに移行し、また毎日歩くことを心掛けてはいるものの続けて8マイル歩いたことはなく、完歩できる自信はありませんでした。しかし、途中、写真を撮りながらの歩きでも、正味2時間49分45秒というタイムでゴールインできました。

早朝、夜明け前に迎えるシャトルでシェラトンからアロハタワーの集合地点に着くと、ベビーカーに幼児を乗せた若夫婦をはじめとして、老若男女、様々な人、人であたりはあふれかえっていました。写真を撮りながら7時のスタートを待つ間に人ごみの中でシニアライフのメンバー達と出会い一緒に記念撮影、あちらでまた合流しようとのことでスタートしたものの、何しろ2万人からの人の集団の中では各自がばらばらになり、見つからないかとゴール地点で探したものの、諦めて家路に着いたことでした。

沿道では大勢のボランティアの人々が水を配り、ハイスクールのバンドが元気のいい音楽で参加者を励ます、市を上げての応援協力体制に感動しました。やがてスタジアムの姿が目に見え込んできたときの爽快さは格別です。「良くやった」との拍手に迎えられてスタジアムに入場、参加して良かったと心から思えた瞬間でした。これこそ健康促進のためには誰にも参加でき、ぜひともチャレンジしたいイベント、健康の許す限り何度でも参加しようと思いました。

サークル

Kupuna Islanders(クプナアイランダーズ)

去る2月13日～14日に開催されたウクレレ・ピクニックのコンサートに出演した、ハワイシニアライフ協会のウクレレ愛好家を中心に、ハワイシニアライフ協会の新しいサークル「**Kupuna Islanders**」が3月よりスタートします。Kupuna とは、ハワイ語で「賢いシニア」という意味で、シニアライフ協会のサークルにはピッタリの名前です。

ウクレレを習いたい方はどなたでも参加できます。詳細は以下のとおりです。

練習日時： 3月2日(月)より正午より午後一時まで、毎週一回(但し第5週の月曜日はお休み)

場 所： ワイキキ・ジョイホテル2階のカラオケ「GSスタジオ」

インストラクター： Jody Kamisato (ウクレレ教室 「Ukulele Hale」主宰者)

月 謝： 毎月4回のレッスンで\$ 40 (月初めにJody先生に直接支払う)

1回レッスンのみの希望者：\$ 15/1回 (その都度、Jody先生に直接支払う)

初回見学についてのみ無料 (会場での飲み物代は各自負担)

その他： 1) 毎月1曲ずつ新曲をマスターします。3月は「Pearly Shells」を習います。

2) 時々、様々なイベントに出演します。次の出演は、3月20日(金)午後1時からワイキキ・ヨットクラブでのハワイシニアライフ協会の昼食会で演奏の予定です。

3) 初心者大歓迎です。

問合せ・参加申し込み： 関川さん(778-7044)または山岡さん(734-6006)まで

ハワイアナ

プウ オ カイムキー

浅沼正和さん(ビショップ博物館ボランティアガイド)

洒落たレストランも建ち並ぶカイムキー地区を貫くワイアナエ通りから直角にココヘッド アベニューと云う広い通りがダイヤモンドヘッド方向に伸びており、H-1 フリーウェイの上を通り過ぎた突き当たりに消防署があります。この裏に小さな火口跡が今も残っています。カイムキーの丘を造り上げた溶岩を噴出した火口です。消防署左横からオーシャンビュー通りに廻り込み、風化されて赤茶けた溶岩に沿った五十メートルにも満たない急坂を歩いて登ると「プウ オ カイムキー」と云う名のミニ公園の火口の頂上にいられます。

東にはココヘッドから遥かモロカイ島、南にはダイヤモンドヘッドの裏側の様が見え、西にはワイキキのビル群の先にワイアナエ山脈まで、そして北側には坂に沿った住宅地の奥にコオラウ山脈が見られ、それぞれ色合いの違う三百六十度のパノラマが楽しめます。世界中にその名の知られたダイヤモンドヘッドと生成年代が類似するこの火口は、気軽に立ち寄れる地学勉強の穴場かもしれません。ザ バス 1 番でココヘッド下車が便利です。



インフォメーションセンターからのお願い

今月より、イベントのお申し込みをEメールでも受け付けております。(event@hawaiisenior.org)

お申し込みの際には、ゲストの方も含めてお名前(フルネーム)を漢字とローマ字で、そして会員番号(下4けた)を必ずお書きくださいますよう、ご協力をお願いいたします。また、法人会員の方は、法人名も忘れずにお願いします。

Mahalo

(編集担当：インフォメーションコミッティ/石毛克祐)

インフォメーションセンター

場 所： ワイキキビジネスプラザ 11F (2270 Kalakua Ave)

電 話： (808) 428-5808

電話対応： 毎日 午前9時～午後5時(日本時間：午後2時～午後10時)

事故、病気等緊急の際は、24時間相談受付。5時以降は緊急のご相談のみの受付

シニアライフ・カフェ

場 所： ワイキキ免税店の隣、カプチーノカフェ内 会員ディスカウントあり。

毎 日： 09:30～24:00(年中無休) 電 話： 921-3536(担当：鎌田さん)

内 容： 国際電話(10分1ドル)、インターネット(30分3ドル) 日経、朝日、スポーツ新聞、週刊誌等用意。ソフトドリンク、食事(日本の家庭料理/11:00～23:00)、お酒等もあります。

シニア・サテライトサロン

場 所： ワイキキショッピングプラザ 1F 「MaHaLo」 ショールーム内

営業時間： 午前9時30分～午後9時30分 電 話： 926-5696

内 容： 100%コナコーヒー、静岡産緑茶・玉露、その他18種類のお茶(紅茶、ジャスミン、ウーロン他)を60種類のアンティークカップで楽しみ、会員証を提示してプレゼントがもらえます。

会員以外の方で購読ご希望の方は、Eメールアドレスを info@hawaiiseniorlife.org 宛お送りください。

当協会の概要、入会案内： www.hawaiiseniorlife.org 又は、カタログをご請求ください。

会員便り

陶芸教室に参加して

関根良子さん(会員)

楽しみにしていた陶芸教室が始まり、主人と二人、第1回目のクラスに行って来ました。場所はハワイ大学からも近い Hawaii Potters' Guild の中にある工房で、参加者は8人。殆どの方がまったくの初心者で、日本で習った事がある方も2名程いらっしゃいました。

最初にギルドの方の案内で、焼き物の作品が出来上がるまでの工程の説明を受けながら、電気窯やガス窯、ろくろ台などのある工房の中を見学させて頂きました。工房の中には至る所に大きな棚があり、会員の方達の作品が所狭しと並べられていて、それを見ただけで制作意欲が湧いてきそうでした。

この後、先生のエスタ・ノウェルさんとアシスタント兼通訳の英津子ダグラスさんを紹介され、いよいよ初めての作品に取り組むことに。記念すべき第1回目の課題は「シリンダー型のマグカップ」先生がお手本を見せて下さり、見ている限りでは意外と簡単そうに見えたのに、実際にやり始めてみると、もう全然指が思うように動いてくれません。先生に助けを求め、やっとのことでマグカップらしき物の成形を終えました。完成品までまだ幾つかの工程が残されているそうですが、遠からず自作のマグカップで大好きなコーヒーが飲めると思うと、今から待ちきれない思いで一杯です。

2月20日(金)ヨットクラブでのおしゃべり会

山谷敏夫さん(会員)

前々日に日本から来訪した旧友(HSLEA会員)を「一緒に！」とお誘いし、事務局に電話したところ「満員」とのこと。なかなか盛況のようですね。イベントには始めて何うニューカマー。ヨットハーバーを眺めながらの食事はハワイでしか味わえないものです。2月の日本では酷寒の時期、仕切りをすべて開け放ったパティオのようなところで、爽やかな貿易風と陽光・・・セッティングはパーフェクト。HSLEA役員や事務局の皆様に感謝します。

昼間はあんまり飲まないビールも喉越しよく、ごくごくぐんぐんと・・・お隣や向いに座った静岡と神戸からのご夫妻や雪深い滋賀県は信楽焼の里からの母子の方々と会話を楽しみ、食後は姓名判断の大家、三木雅晶先生の面白いお話でパワーを頂き帰路につきました。



ゴルフを楽しむ

金田 榮さん(会員)

2月22日オアフ島の西方に位置し風光明媚なコースとして知られるマカハバレー・ゴルフコースに於いて月例大会が開催され、我々シニアライフ協会から19名の参加者が集い熱戦が繰り広げられました。私のパーティは日本からこられた仲睦ましい宇田御夫妻、ワシントンからの山本さん、そして横浜の私、小生はゴルフ歴38年になりますが、現在の平均スコアーは大方110です。「コンスタントに100を切る」、これが今年の目標であります。

今回は海、山に囲まれたマカハコースの溪谷とフェアウエイが私をやさしく温かく迎えてくれて、比較的うまくプレイができました、が、しかしグリーンがなぜか冷たく執拗に私を苦しめました。このタフなグリーンこそがマカハのもうひとつ特徴なのかもしれません。ゴルフ好きの方は是非チャレンジしてみてください。

そして私にとって今大会一番印象に残ったことは Mr. Uda のきれいなスイングとミスショットしても次のショットに影響を及ぼさない強い精神と平常心の大切さ、を学ばせていただきました。因みに Mr. Uda は今年80歳になられるとのことです。そして彼曰く「ゴルフは楽しい」

—感謝—
